



## 逮捕された時、 すべきこと

怯えにより逮捕された事実が受け入れられない。自分なりの方法で解決できると考えた。

日本人のために、海外である香港での刑事起訴の重さをそこまで実感していなかった。

などで、最初の段階で弁護士に依頼しなかったケースを見聞します。

早めに弁護士に依頼する事の重要性

警官から、万が一、「逮捕する。」という言葉が聞いたら、すぐにでも警官に弁護士を依頼したい旨伝えるべきです。

情聴取時に在籍すると、警官の態度も違いますし、慣れない環境の中、自分の味方ができることで少しは落ち着いて対応できます。

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などとの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に経由でなければ自分で入手できないでしょう。検

察や警察はなかなか対応してくれません。証拠書類などの全ての資料を検討しなければ弁護士は適切なアドバイスができません。そういう意味でも、最初の段階から事件に立ち会ってやることでよりベストなアドバイスが可能です。また、事件の資料を見てからでないと、罪を認めるかどうかとも判断できないと思います。

更に、今までは一般的には認められていた、罪をどの段階であれ認めると刑期を三分の一減らしてもらっていたのですが、2016年9月2日の上訴法廷 (Court of Appeal) で、予備審問 (Mention) の段階で認めると三分の一の刑期が短くなるが後の段階になってから認めれば認めるほど刑期の短縮がなくなるという判決が出

ました。この判決により、更に、事件の資料を早く集める重要性が出てきました。

香港の刑事裁判所 (Magistrates Court) 事件の重さにより起訴 (Prosecute) される場所も異なります。

比較的に軽い犯罪 (2年間までの懲役) を取り扱う刑事裁判所 (District Court) (地方法院) : 2年間~7年間の懲役になりそうな犯罪を取り扱う裁判所です。

Court of First Instance of High Court (高等法院原訟法庭) : 重大犯罪 (例えば、殺人) を取り扱う裁判所です。ここは陪審員制度によ

り裁判が行われます。何れにしても、万が一、逮捕されたら弁護士に依頼することだけは覚えておいて下さい。

このシリーズは月1回掲載します)

また証拠のレベルによつては、弁護士の働きかけにより、起訴にならずに済むケースもあります。また起訴された場合であっても、起訴内容 (Charge) や事件の事実関係概要 (Summary of facts or facts of the case) を早い段階で入手可能です。

同様に、被害者証言、証人証言、政府ラボのテスト結果 (例えば麻薬事件)、指紋やDNA鑑定、写真、防犯カメラの画像や検察側が起訴において使用するつもりがないが、被告にとっては役立つ資料などとの起訴の証拠書類を早く入手することができます。

もちろん常習犯で慣れている人は違うかもしれませんが (笑)、普通の人はまずこれらの証拠を弁護士に経由でなければ自分で入手できないでしょう。検

察や警察はなかなか対応してくれません。証拠書類などの全ての資料を検討しなければ弁護士は適切なアドバイスができません。そういう意味でも、最初の段階から事件に立ち会ってやることでよりベストなアドバイスが可能です。また、事件の資料を見てからでないと、罪を認めるかどうかとも判断できないと思います。

更に、今までは一般的には認められていた、罪をどの段階であれ認めると刑期を三分の一減らしてもらっていたのですが、2016年9月2日の上訴法廷 (Court of Appeal) で、予備審問 (Mention) の段階で認めると三分の一の刑期が短くなるが後の段階になってから認めれば認めるほど刑期の短縮がなくなるという判決が出

ました。この判決により、更に、事件の資料を早く集める重要性が出てきました。

香港の刑事裁判所 (Magistrates Court) 事件の重さにより起訴 (Prosecute) される場所も異なります。

### 筆者紹介

ANDY CHENG  
 弁護士 アンディチエン法律事務所代表  
 米系法律事務所から独立し開業。企業向けの法律相談・契約書作成を得意としている。香港大学法律学科卒業、慶應義塾大学へ留学後、在香港日本国総領事館勤務の経験もありジェトロ相談員も務めていた。日本語堪能  
[www.andysolicitor.com](http://www.andysolicitor.com)  
[info@andysolicitor.com](mailto:info@andysolicitor.com)



あなたは、自分は犯罪を犯さないで、自分には全然関係ない話と思われま

「万が一、逮捕された場合、すぐにでも弁護士に

「初めて」の事で、怒りや

「初めて」の事で、怒りや

「初めて」の事で、怒りや

「初めて」の事で、怒りや

「初めて」の事で、怒りや